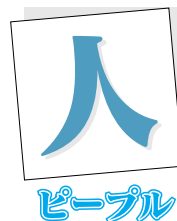


交流のひろば

情報をお寄せください。市役所広報広聴課 890-6642へ。

良さを失わずいつまでも



中央児童遊園の愛称で最優秀
久保木 幸夫さん(54)
山王町一丁目

四月から民間委託による運営になった中央児童遊園。昨年、新たな愛称を公募していたが、このたび久保木さんの「前橋るなばあく」が最優秀作品に選ばれた。

「萩原朔太郎の詩集『氷鳥』

に『遊園地』』という詩がありま
す。広報紙で愛称の公募を知つ
たとき、これが思い浮かびまし
た。ありふれた発想だから多く
の人が同じ名前を応募している
と思っていたので、受賞の連絡
のときにわたしだけだったと聞
き、びっくりしました」
現在、筑井小で教鞭を執る。
大学は文学部だったが専攻は社
会学。読書は好きでさまざまな
本を読んできたが、特に詩に興
味があるわけではないという。

「萩原朔太郎の詩集に接した
のは十年ほど前のこと。そのこ
ろ文学館が出来たり、朔太郎賞
が創設されたり、話題になって
いたので読んでみました。この
詩の題に「るなばあく」と振り
仮名があつたことが心に引っ掛
かつていたのでと思います」
幼児のころ親に連れて行って
もらった中央児童遊園。今度は
自分の子どもを連れ、同じ木馬
に乗せたことが思い出に残る。
「小さな遊園地だけれど、入
場者が多く週末はにぎわってい
ます。中心街に近くて値段も安
いなど、気軽に行ける点が魅力
でしょう。その良さを失わず、
いつまでも残してほしいです」
優しいまなざしと温かな笑顔
から、将来を担う子どもたちへ
の深い愛情を感じる。



老人センターで 心も体も温かに

日吉町三丁目・徳永雄三

一月二十四日、しきしま老人
福祉センターで行われた「老人
センターで遊ぼう会」。さまざま
な世代の人と交流できる楽しい
催しです。音楽を使ったりハビ
リテーションがあると聞き、参
加しました。曲に合わせて手拍

子したり、運動したりするのは
初めての体験でしたが、徐々に
慣れて体が動かせるようになり
ました。また、みんなと一緒に
合唱もしました。大きな声を出
すことはとても気持ちが良い。
リズムに乗って楽しめました。
会には地域の子どもたちも大
勢参加しました。わたしは隣に
座った男の子と仲良くなり、み
んなの前で一緒に楽器を演奏。
孫のような子どもたちと触れ合
うことができ、心も体も温まる
楽しい時間を過ごすことができ
ました。親身になって介助して
くれたボランティアにも感謝
今度は孫を連れて参加したいと
思います。



まちのニュース



亀泉町

広い敷地に 新しい公民館

三月十四日、亀泉町公民館が
落成。以前の建物が老朽化し、
建て替えの気運が高まっていま
した。新しい公民館はとても立
派。広い敷地にゲートボール場
や駐車場があり、館内には大き
なホールも備えています。
落成式には、町の人百二十人
のほか、高木市長など来賓も多
く出席。日本舞踊やだんべえ踊
りなどが披露され、みんなで祝
いました。
同町の小竹斉自治会長は「町
の人も参加し、何度も会議を重
ねて作り上げた公民館。今後は
サークル活動など、生涯学習も
一層活発になりそうです」とう
れしそうに語っていました。